

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月 8日更新

事務事業名	愛玩鳥獣登録事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4 生活環境の健康	所属部	産業振興部	課長名	右田 純司
	施策	18 住環境の充実	所属課	農政課	担当者名	丸田 朱莉
	施策の柱	58 公園など身近な住環境の整備とみどりの保全	所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目	会計一般	款 6 項 2 目 1 事業連番 10202 根拠法令	合志市鳥獣捕獲許可(愛がん飼養目的)及び鳥獣飼育登録実施要領 合志			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	メジロ(新規、更新)、ホオジロ(更新のみ)登録事務県からの権限移譲のため、平成19年度より市の事務となった。 ※19年度から新規での飼養はメジロのみ。ホオジロは登録更新のみ。24年度からはメジロの新規登録も不可となり、新規の愛玩飼養は原則禁止となった。
【業務の流れ】	申請書受付、手数料調定・納付書発行、登録証発行、台帳記載
【主な予算費目】	歳入として手数料
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	事業内容と同じ。登録更新事務は1月から行った。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) メジロ、ホオジロの登録事務(更新のみ)。 場合によっては譲渡受付、飼養廃止受付。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ア: 受理件数	→イ:	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人
→ア:	→イ:	→ア: メジロ、ホオジロを飼育している人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	メジロ・ホオジロの飼養を継続することが出来る。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件
→ア:	→イ:	→ア: 新規登録数
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
平成19年からホオジロの捕獲が禁止され、24年度からはメジロの捕獲も禁止となった。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	4年度予定	5年度見込	6年度見込
①活動指標	ア 件	イ	3	3	3	3	3	3	3	3
②対象指標	ア 人	イ	3	3	3	3	3	3	3	3
③成果指標	ア 件	イ	0	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円							
		(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	0	2	2	2
		延べ業務時間	時間	25	55	80	0	80	80	80
	(B)人件費計	千円	98	217	318	0	318	318	318	318
	トータルコスト(A)+(B)	千円	98	217	318	0	318	318	318	318

事務事業名	愛玩鳥獣登録事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 24年度から愛玩飼養の新規登録ができなくなったため、24年度以降は更新の受付と飼養廃止の受付のみを行った。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 メジロ・ホオジロの飼養者は更新が必須であるため。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 メジロ、ホオジロを飼育している人が対象のため。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似の目的を持つ事務事業は他にない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費を伴わず人件費のみであるため。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 本事業への職員の対応を少なくすることは難しい。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 メジロ、ホオジロを飼養する人すべてが対象である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 県からの権限移譲されているため、市が行うしかない。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

新規での飼養登録ができなくなったため、登録更新事務が主となっている。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						